

レナードの集いの参加者の方々の声

日本で出版されているレナードさんの3冊の本は本当に素晴らしく、「世界はなぜ、一体何のために、こんなに美しくてやさしいんだろう」「なぜわたしの心臓は脈打ち続けるんだろう」「わたしは、だれ?」という、子どもの頃から消えないわたしの問いの答えを見つけるために、自分自身の奥深くへの導きをしていただけてだけでなく、日常を生きる上での様々な疑問（「怒りや不安はなぜ湧いてくるのか、それらをどう理解してどう付き合えばいいのか」「湧き上がる死の恐怖に対してどうしたらいいんだろう」「体の痛みにはどう対処すればいいんだろう」などなど）についても、すべてがこの3冊の本に載っていました。レナードさんの本に書かれていたことに従って体の痛みをただ感じきった時に、実際に痛みが溶けて消え去った瞬間の驚きと喜びは、わたしの人生に大きな気づきと確信を与えてくださいました。日常生活で混乱したときは、これらの本を開きその疑問がテーマとなっている個所を読むことにより、何度でも自分の中心で答えを見つけることができます...日本人の精神性に深く影響を与えている神道は特定の教祖や神を持たず、すべてのものに神が宿るとする「八百万の神」が基本。その教えの中心は「中今（永遠の今を生きる）」で、レナードさんの教えのプレゼンスのエッセンスとぴったり合致し、日本人の民族性はレナードさんの教えを理解する土台として、決して妨げにはならないと改めて感じました。心からの感謝を込めて。（S.K.さん）

「今回は特に息も尽かさないう先生の迫力がダイレクトに伝わってきました。すべての質疑応答が自分の事として迫りました。神髄への問いかけは、涙と共に自分のどこかを掃除したような清々しさを感じ、とても安らげました。過去世の質問も取り上げてくださりありがとうございました。先生のお答えは大変胸を打ちました。お陰様で数年来の思い込みを解消することができました。新たな気持ちでリラックスして、プレゼンスと向き合っていけそうな気がしています。（L.S.さん）

「先日はありがとうございました。質問したことを答えて頂き、自分が何のエネルギーに痛みや苦しみを感じているのか、今まで仰っていた不要な信念のエネルギー、目覚めの動機に、ふと気づきました。多く囚われているのだと思いますが、少しずつトライしてみます。」（M.S.さん）

「レナード先生との毎月の集いは、わたしにとってプレゼンスに生きるということのチューン・アップになるとともに、いつも何か「新しい」気づきをもたらしてくれます。この気づきはこれまで誤って曖昧に把握していた、あるいは信じ込んでいた概念を優しく訂正してくれるものであったり、思ってもみなかった新しくフレッシュな深い体験を体全体、心の奥深くでパラフルに体感できるものです。そのようにして、「神」とは何か?との質問にレナード先生が驚くほど明確に「神」の「概念」ではなく「体験」に導いてくださったことを大変感謝しています。」（E.O.さん）

今回の「プレゼンスの集い」で私の質問を取り上げてくださいましたレナードさん、翻訳してお伝えくださいました橋本さん、当日分かち合ってくださいました皆様方に深く感謝申し上げます。...初めて参加させていただいたのですが、私は今まで自分を改善したり癒そうと必死になっていたのですが、それはより深く夢に入り込み、自分が誰になっているのかを分からなくすることだったと、やっと分かりました。集いの後半、いつの間にか自分が何も考えていないことに気が付きました。いつもなら気づいた途端に思考が戻ってきてしまうのですが、このときはそうなりませんでした。思考を努力して止めようとするのと、思考が自然に静まっていることの違いが初めて体験できました。そしてこの間、長年苦しめられてきた夢の世界が消えていました。夢は全く関係ありませんでした。集いが終わってから、最初に「5つの物と今にある」エクササイズをしていたときのことです。5番目にコンセントから抜いてあった白いプラグに「私は今ここにいます」と言ったとき、何の変哲もないプラグが突然、とても優しく親しみ深く感じられ、そして少しの間、とてもフレッシュな感じに見えました。これからは「そのつもり」ではなく、そしてシリアスにならずに、プレゼンスを最優先しようと思います。(J.T.さん)

いつも以上に、大きなエネルギーに溢れていた会でした。それは集いの開始前、皆さんが静寂の中において、一堂が静まり返っている時からで、素晴らしいと思いました。このような意識をお持ちの皆さんと集えて光栄です。そして今回も一瞬一瞬溢れ出る、先生の愛のパワーが物凄かったです。その愛は距離も時差も超えて、私の心を震わせて下さいました。今も目をつむると、身体が拡張していく感じがします。告白の効果は絶大でした。意識的な方たちに告白したおかげで、私は解放され、集いのエネルギーを素直に受け入れる事が出来たのだと思います本当にありがとうございました。...まずはプレゼンスなのですが、自分で作り上げる「真実でないストーリー」に巻き込まれないでいたいと思います。毎月開催して頂くことに、心から感謝致します。また来月の会を楽しみにしています。(L.S.さん)

「長年多くのティーチャーのもとでその教えや実践を積んできました。しかし『悟り』や『目覚め』に到着するどころか、かえって余計な信念を積み重ね、泥沼にハマってしまいました。...そんな時出会ったレナードさんの著書は私の多くの間違いに気づかせてくれました。その後リトリートで直接お会いする機会に恵まれ、覚者であるレナードさんと共にプレゼンスにあることこそ、無上の喜びだと実感しました。そのパワーは愛と英知に満ち溢れ思考を超え、魂を震わせるものでした。前回のリモートでの『プレゼンスの集い』の質の高さは、リトリートとは何ら変わらないものでした。このセッションを続けることこそが、ワンネスへの近道であると確信しました。ありがとうございました。」(N.I.さん)

「質疑応答がメインの今回もとても良かったです。この会が一つになり、どんどん前進している感じがして、気持ちを新たにさせて頂きました。今回は改めて『そこまでの怒りを発してもいいのだ』(もちろん一人の時に)と再確認できました。親への怒りはともかく、子供に対してもあそこまで吐き出していいとは！これは直接ご指導頂くからこそこのスペシャルな学び

でした。感謝に尽きません。次回も楽しみにしています。ありがとうございます。…」(L.S.さん)

「…瞑想のひと時には深い安らぎと平安に満たされ、本当に受けられて幸せでした。オンラインに未熟なため緊張がありましたが、早くなれて学びを続けていきたいと願っています。くれぐれもご自愛の上、魂の師として、いつまでもご指導くださいますように…」(J.N.さん)

「今日のオンラインワークはとても貴重な時間になりました。特に今日は大きな気づきを頂きました。『プレゼンスって、こんなにシンプルだったんだー』との発見がありました。レナード、橋本さん、一緒にいて下さった皆さんに心から感謝します。(M.I.さん)

「とても素晴らしい集いでした。愛に溢れるミーティングになりました。一緒に参加できたことを喜びに思います。質問された方々や一緒に共に参加された皆さんに深い愛を感じました。感謝の一言です。ありがとうございました。」(N.T.さん)

「繕いたいと思う自分を皆さんの深いプレゼンスの前で告白する機会を突然与えられ、告白が真の受け入れと慈しみへのポータルであることを身をもって体験しました。集いが終わると同時に涙と愛が溢れ出て、深淵なプレゼンスと限りない愛に抱かれ続けました。皆さんの深いプレゼンスと愛、レナードの巧みなガイダンスとプレゼンスの癒しのパワーに心から感謝しています。ありがとうございました。」(Y.H.さん)

「画面を通して先生の慈愛に富んだ眼差しと、プレゼンスから発して下さっているお答えを心身に感じていますと、『「愛」と言うものは何とかして得るものではなく、絶えず自分の側にいてくれて、自分が気づけば・波長が合えば溢れるように降り注がれるのだ。それは決して大げさなことではなく、とても自然なことなのだ。』と実感しました。今は先生の愛が身に沁み渡っており、非常に満ち足りて穏やかな気持ちであります。そして先生の「怒りのサンプル集」もとても良かったです!画像を頂きたいくらいです。私の中で出し切れていなかった気持ちを代弁して頂いたようで、とても助けられて赦されました。(「コロシテヤル・・・!」が迫力満点でした◎)」(L.S.さん)

「動画とオーディオありがとうございました。一瞬でも動画を拝見できたこと幸いでした。皆様とプレゼンスの分かち合いの場に居れたことをとても感謝しています。動画から私自身学ぶ

ところが沢山ありました。心より感謝しております。ありがとうございました。またオンラインミーティング後の分かち合いも楽しんでおります。みなさんと学び集えることを楽しんでおります。次回も楽しみにしています。」(Y.T.さん)

「録音も早速にお送り下さってありがとうございました。先ほどからじっくりと聴いております。皆さんの質問は全て私にも当てはまります。本当に素晴らしい時間を皆さまと共有出来たのだな・・・と、感動しています。次回の集いで皆さまとの再会を楽しみにしつつ、私はプレゼンスへの意識を強く持ち続けたいと思います。」(E.S.さん)

「今日は、本当にありがとうございました。レナード様の瞑想とお話がとても染み入りしました。オンラインの瞑想会ということで難しい面は多々あったと思いますが、このような場を提供して下さったことに、大変感謝しています。また、レナード様が来日する際には、是非参加したいと思います。その際はよろしく願いいたします。」(E.F.さん)

「先日はとても素晴らしいミーティングでした。私たちは大変レナードさんにお世話になっているので、ご挨拶ができず(画面上手を振る程度)残念に思っています。もし、レナードさんにご連絡するようなことがあれば、くれぐれもよろしくお伝えください。今後もミーティングをして下さるとのことですが、私たちの希望ですが、できれば2~3か月に1回は、開催していただきたいと思っています。今後もよろしく願いいたします。御礼まで。」(Y.I.さん)

「オンラインミーティングという素晴らしい機会をいただき有り難うございました。オンラインではありますが、レナードとそしてみなさんとプレゼンスにあることができることをとても幸せに思います。また一瞬ではありましたが、久しぶりの顔も拝見できました。次回のオンラインミーティングも楽しみです。」(Y.T.さん)

「土曜日の瞑想会は素晴らしい機会で感謝に絶えません。本当にありがたく思います。レナードはオンラインで活発に活動なされるとのことで期待も高まります。レナードの集いは多くの方への目覚めの手助けになると思います。ありがとうございました。」(N.K.さん)

「レナード先生のわたしの質問への解答はとても的を得ていながらも、非常にシンプルで実践的で、感激しました。感謝でいっぱいです。とても素晴らしい集いをありがとうございました。次回を心待ちにしています。」(E.O.さん)

「...レナードさんのクラスを母際していただき、ありがたく感謝いたします。久しぶりにお変わりない顔とエネルギーに接し嬉しくなりました。また、瞑想のひとつときには、深い安らぎと平安に満たされ、本当に受けられてしあわせでした。オンラインに未熟なため、緊張がありましたが、早く慣れて学びを続けていきたいと願っています。くれぐれもご自愛の上、魂の師として、いつまでもご指導下さいますよう、よろしくお伝えくださいませ。...」(J.N.さん)

「今回のミーティングも、ありがとうございました。質疑応答がメインの今回も、とても良かったです。この会が一つになり、どんどん前進している感じがして、気持ちを新たにさせて頂きました。...そして今回は改めて「そこまでの怒りを発していいのだ。(もちろん一人の時に)」と再確認出来ました。親への怒りはともかく、子どもに対してもあそこまで吐き出していいとは！これは直接ご指導頂くからこそそのスペシャルな学びでした。感謝は尽きません。次回も楽しみにしています。ありがとうございます。...」 (L.S.)